

No. 1025

フォアマンの強打炸裂

—世界ヘビー級タイトルマッチ—

9月1日、日本武道館に8千人のボクシングファンを集めて行なわれた世界ヘビー級タイトルマッチ。27人目の「世界最強の男」と称されるチャンピオン、ジョージ・フォアマンに挑戦するのは、同級9位のジョー・キング・ローマン。

ゴングがなって真昼の決闘は開始。ひとまわり体の小さいローマンが足を使って左を出しが、フォアマンには届かない。

動きを読んだフォアマンが、100キロ近い巨体からくりだすアッパーカットや左右のフックにローマン、たまらずダウン。

顔面をカバーしガードにつとめるローマンに容赦なくうちこまれる強烈なパンチ。ガードが下がった瞬間、フォアマンの右アッパーカットで2度目のダウン。

カウント・ナインで辛くも立ちあがったがフォアマンの鋭い左右のアッパーカットにマットにくずれおちたローマン。

わずか2分、1ラウンドでKO勝ちしたチャンピオンフォアマン。ワンパンチの反撃もできずに力つきた挑戦者ローマン。大きな力の差にファンはミスカードだと不満顔。

さまざまと、チャンピオン、ジョージ・フォアマンの強さを見せつけた世界ヘビー級タイトルマッチでした。

防 災 の 日

大正12年の関東大震災からちょうど50周年を迎えた9月1日、東京墨田区にある震災慰靈堂で慰靈式がしめやかに行なわれました。

慰靈堂の建つ被服廠跡は震災の折、5万8千人の死者を出したという。地震発生の午前11時58分を期して鐘が鳴りわたると、高松宮様はじめ出席者が黙とうをささげ、殉難者の靈をなぐさめました。

関東大震災の惨状をくり返すまいと、9月1日が「防災の日」と定められ、東京都では大小あわせて1,075ヶ所26万人の人々が参加して大規模な訓練が行なされました。

東京駅八重洲地下街では、午前8時29分頃、関東南部を中心に強い地震が発生、都内全域に家屋の倒壊や火災が発生したとの想定でパニック状態を演出、けが人の救出等実戦ながらの防災訓練。東京消防庁が開発した遮煙袋も出動して訓練の成果はまず上々。

調布市の神代団地でも同じような想定のもと、住民の避難訓練などが実施されました。

空がらヘリコプター、レインジャー部隊も出動して、手ぎわよく進められたものの、いざ本番となった時、どれだけ役立つか少々心もとない訓練風景でした。